

事業計画

はじめに

昨年5月に続いて、元日に発生した「令和6年能登半島地震」は甚大な被害を及ぼし、復興への道筋も緒に就いたばかりで、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに罹災された方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復興を願うばかりです。

自然災害や感染症等に、いつ見舞われるか分かりません。日頃より危機管理意識と緻密なマニュアルの準備とシミュレーションが求められることは言うまでもありません。

一方、ウクライナ情勢が停戦も進まない中、イスラエルのガザ侵攻が勃発するなど、新たな戦火の広がりが世界の政情不安を生み出しており、液化ガス等のエネルギー資源を始め、農畜産物・木材などあらゆる物価が高騰したまま高止まりしている状況にあり、インバウンド需要をはじめ復調の兆しは見えるものの、国民が景気回復を実感出来る状況には至っておりません。

1. 基本方針

さて、新型コロナウイルス感染症は、昨年5月インフルエンザ並みの5類に引き下げられ、世界的パンデミックとなった4年に及ぶコロナ禍からようやく日常を取り戻しました。

壮絶とも言える未知のウイルスと闘ってきた経験を元に、昨年8月、各園主任保育士が中心となり、新たな感染症の出現や大規模な災害発生等の有事を想定した「非常時の業務継続計画」を策定しました。

今後、この経験と貴重な資料を元にして、社会福祉法人として果たすべき普遍的な役割を体現していけると考えております。

コロナ禍は出生児の減少に拍車をかけ、その他地域とされる地方の保育園ほど収入の減少幅が大きいなど、保育園を運営する社会福祉法人にも影響があった報告されています。

当法人の場合は入所児童数の減少に加え、保育士の不足による入所児童の確保が出来ないという深刻な課題を抱えることになりました。

石脇福祉会では、この1年、新たに策定した「第2次中長期計画」に基づいた経営ビジョンに軸足を置き活動を展開して参りました。

第一に急激な入所児童数の減少に対応するため、各施設の利用定員を検討し、石脇東保育園は90名から80名に、石脇北保育園では、80名から70名に見直すこととし、6年度から適用することとしたところです。

また、同様に、これまで5園で運営してきた保育園について、老朽化の著しい石脇東保育園の改築に併せて、石脇北保育園を閉園し効率化を図ることとしており、令和6年度に設置する検討委員会で基本構想及び基本計画を策定することとしています。

今年度は、その前段として準備委員会を立ち上げ、論点を明確化するために協議を重ねてきたところですが、課題は、資金計画と仮園舎設置などの建築手法になるかと思われま

第二に、人材確保と職場環境の整備に課題を抱えながら取り組んで参りました。5年度における正職員退職者は、途中退職者を含めて保育士が8名、栄養士が3名となります。この4月の採用は、栄養士が2名、保育士への応募者は皆無という危機的な状況となりました。

人財の定着を図る上でも、引き続き職員の確保に全力を上げると共に、募集要項等も工夫した発信にしていかなければなりません。

また、職員が悩んでいる事を気軽に話せる場を設けるなど、職員に寄り添った育成計画や指導法を確立しながら、法を遵守した働きがいを感じられる職場環境を構築して参ります。

職務を通じて、個人の課題克服に向けて研鑽を積む中で、法人職員としての自覚を促し、今一度、「子どもの最善の幸福を目指して」という法人理念の周知を図ります。

さらに、子どもだけではなく、保護者・職員それぞれの人権を尊重し、不適切な保育やハラスメントの根絶に取り組んでいきます。

そして、持続可能な経営体制を確立するために、中長期計画に掲げた重点目標の達成を目指し、以下に示す各活動の検証と見直しを継続して参ります。

2. 基幹会議の開催

(1) 評議員会の開催・・・評議員9名、理事8名、監事3名、園長

◇定時評議員会(6月28日)

・令和5年度事業報告及び計算書類等承認の件ほか

(2) 理事会の開催・・・理事8名、監事3名、園長

◇第1回理事会(6月12日)

・令和5年度事業報告及び計算書類等承認の件

・定時評議員会招集の件ほか

◇第2回理事会(11月30日)

・理事長及び常務理事等の業務執行報告承認の件

・第1次資金収支補正予算(案)承認の件ほか

◇第3回理事会(2月28日)

・第2次資金収支補正予算(案)承認の件ほか

◇第4回理事会(3月28日)

・理事長及び常務理事等の業務執行報告承認の件

・施設整備等基本構想(案)及び基本計画(案)承認の件

・令和7年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件ほか

(3) 理事協議会の開催(随時)

(4) 三役会議(随時)・・・理事長・副理事長・常務理事

・理事会等の提出議案、法人経営及び各施設の運営、人事異動等の協議ほか

(5) 第三者委員会の開催(11月及び随時)・・・委員、三役、各園園長・主任保育士

・年間の意見要望事項報告及び直接相談案件協議

(6) 施設整備等検討委員会

・基本構想及び基本計画の策定

(7) 五園園長定例会議の開催(毎月)・・・三役・各園長

・各施設の状況報告及び情報交換、当面する業務確認と運営課題

・理事会提出議案の審議ほか

(8) 五園園長協議の開催(随時)

・当面する業務内容の具体的な協議

(9) 五園主任保育士定例会議の開催(毎月)

・各園の状況報告及び情報交換及び当面する業務内容、課題・改善事項等協議

- (10) 五園副主任会議の開催(随時)
- (11) 看護師職員の情報交換
- (12) 五園研修委員会の開催(随時)・・・担当園長・各園副主任
・資質向上に向けた各種育成研修等継続した取り組みと五園合同研修会ほか
- (13) 各施設職員会議の開催(毎月・随時)

3. 研修会の実施及び外部研修派遣

- (1) 役員・評議員研修(随時)
- (2) 五園職員合同研修
- (3) フォロー研修及び副主任等ミドルリーダー研修、ハラスメント対策研修(随時)
- (4) 園内研修及び法人内保育体験研修(随時)
- (5) 五園公開保育(随時)
- (6) 給食研修会(随時)・・・各園給食担当者
- (7) キャリアアップ研修ほか(随時)・・・外部研修(オンライン研修含む)
- (8) ホームページのコンテンツ編集研修・担当者育成(随時)ほか

4. 職員の業務負担軽減、職場環境の改善

- (1) 保育支援システムの活用
 - ・保育支援システムを積極的に活用し、業務の効率化を図る
- (2) 日常業務の効率化による職員負担の軽減と、ノンコンタクトタイムの確保
 - ・事務業務時間の確保を図り、定時退勤を促す
 - ・日々の悩みを話せる職場作り

5. 地域社会との連携

- (1) 世代間交流及び地域交流
 - ・地域の高齢者や小・中・高生との交流
 - ・地域行事への参加と交流
- (2) 地域子育て支援事業
 - ・園庭開放・・・ふれあいデーの実施
 - ・育児相談の実施など
- (3) 実習生、職場体験の積極的な受け入れ
 - ・保育士養成校及び看護師養成校実習生受け入れ
 - ・インターンシップの受け入れ
 - ・職場体験小・中・高生ボランティアの受け入れ

6. その他

- ◇現況報告及び財務諸表の公開(6月)
- ◇職員就業希望調査(7月)
- ◇職員採用試験の実施(7月)
- ◇園長・主任・副主任面談
- ◇職員人事評価